

# 福井県感染症発生動向調査速報

<<平成22年>>

<週報> 第7週 (平成22年2月15日～2月21日)

発行日：平成22年2月24日

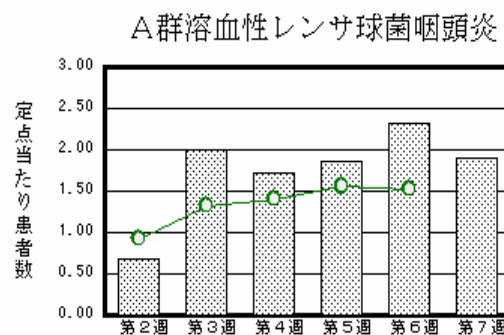
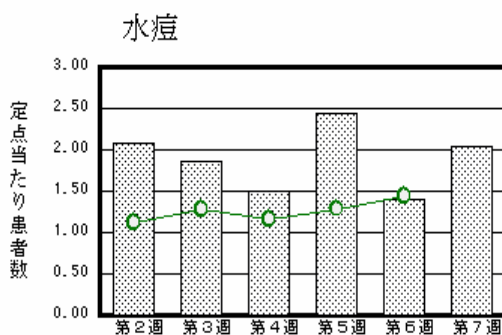
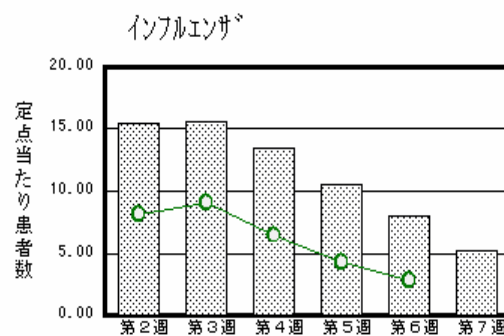
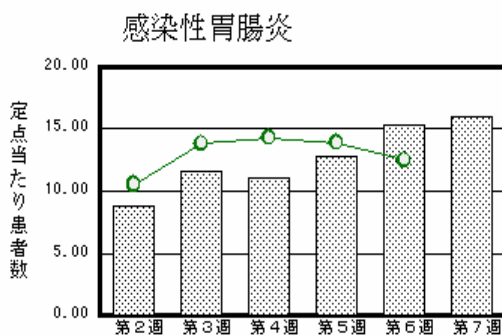
発行：福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

## 注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎353名(16.05名) インフルエンザ166名(5.19名) 水痘45名(2.05名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎42名(1.91名) 流行性耳下腺炎33名(1.50名) ( )内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(353名) インフルエンザ(166名) 水痘(45名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(42名) 流行性耳下腺炎(33名)
3. 【感染性胃腸炎】報告数は353名です。定点当たり報告数は増加しました(15.27名 16.05名)。地域別にみると、二州地区21.33名、丹南地区19.80名、福井地区19.57名、坂井地区10.67名、奥越地区10.00名、若狭地区0.50名の順となっています。
4. 【インフルエンザ】報告数は166名です。定点当たり報告数は減少しました(7.97名 5.19名)。地域別にみると、坂井地区9.67名、奥越地区8.67名、福井地区5.82名、二州地区4.00名、丹南地区3.00名、若狭地区2.33名の順となっています。
5. 【水痘】報告数は45名です。定点当たり報告数は増加しました(1.41名 2.05名)。地域別にみると、福井地区3.14名、奥越地区3.00名、丹南地区2.40名、坂井地区1.33名、若狭地区0.50名の順となっています。
6. 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は42名です。定点当たり報告数は減少しました(2.32名 1.91名)。地域別にみると、丹南地区3.40名、二州地区3.00名、坂井地区2.67名、奥越地区1.00名、福井地区0.86名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

## 感染症週報全国版の要点

2010年第5週号(2月1日～2月7日)要点

発生動向総覧	<第5週> A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第1週以降増加が続いている / その他最新動向
注目すべき感染症	<インフルエンザ> 第5週の定点当たり報告数は4.26となり、2週連続で減少した <感染性胃腸炎> 第5週の定点当たり報告数は13.9となり、過去5年間の同時期と比較してかなり多い状態である
病原体情報	インフルエンザウイルス2009/10 シーズン / 感染性胃腸炎関連ウイルス2009/10 シーズン
速報	<今週は該当記事はありません>
海外感染症情報	鳥インフルエンザ - エジプトにおける状況 / 鳥インフルエンザ - インドネシアにおける状況
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:報告はありませんでした。
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)]      平成22年 第7週      平成22年2月15日(月)～平成22年2月21日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(6週)
インフル インザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルインザ を除く)	64 5.82	29 9.67	16 4.00	7 2.33	26 8.67	24 3.00	166 5.19	255 7.97	13479 2.81
小児科  (22)	RSウイルス感 染症	6 0.86		5 1.67		6 3.00	1 0.20	18 0.82	28 1.27	4355 1.44
	咽頭結膜熱	3 0.43	3 1.00				2 0.40	8 0.36	8 0.36	443 0.15
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	6 0.86	8 2.67	9 3.00		2 1.00	17 3.40	42 1.91	51 2.32	4634 1.53
	感染性胃腸炎	137 19.57	32 10.67	64 21.33	1 0.50	20 10.00	99 19.80	353 16.05	336 15.27	37844 12.49
	水痘	22 3.14	4 1.33		1 0.50	6 3.00	12 2.40	45 2.05	31 1.41	4349 1.44
	手足口病	8 1.14	9 3.00				11 2.20	28 1.27	22 1.00	558 0.18
	伝染性紅斑			4 1.33				4 0.18	1 0.05	230 0.08
	突発性発しん	5 0.71		4 1.33	1 0.50		2 0.40	12 0.55	11 0.50	1451 0.48
	百日咳								1 0.05	73 0.02
	ヘルパンギーナ				1 0.50			1 0.05	1 0.05	80 0.03
流行性耳下腺 炎	11 1.57	15 5.00	7 2.33				33 1.50	30 1.36	2195 0.72	
眼科  (3)	急性出血性結膜 炎		*	*	*	*				16 0.02
	流行性角結膜 炎									329 0.48
基幹  (6)	細菌性髄膜炎								1 0.17	10 0.02
	無菌性髄膜炎		*							10 0.02
	マイコプラズマ肺 炎	3 1.50						3 0.50		141 0.31
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)									5 0.01

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

\*欄には定点はありません

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成22年第7週

平成22年2月15日(月)～平成22年2月21日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	
～5ヶ月		～5ヶ月	6	1		2	2							～5ヶ月							
～11ヶ月	3	～11ヶ月	3	1		22		3	1	5			1	～11ヶ月							
1歳	6	1歳	2	2	1	60	7	8		5			2	1歳							
2歳	7	2歳	5	2	3	36	12	8	2	1			5	2歳							
3歳	5	3歳	1		4	30	8	3				1	5	3歳							
4歳	15	4歳	1		9	26	9	6	1	1			8	4歳							
5歳	7	5歳			7	32	5						4	5歳							
6歳	6	6歳		1	6	19	1						5	6歳						1	
7歳	15	7歳			5	26							2	7歳							
8歳	14	8歳			3	11							1	8歳							
9歳	15	9歳				17								9歳							
10～14歳	38	10～14歳		1	2	49	1							10～14歳							
15～19歳	2	15～19歳			1	8								15～19歳							
20～29歳	10	20歳以上			1	15								20～29歳							
30～39歳	11													30～39歳							1
40～49歳	3													40～49歳							
50～59歳	7													50～59歳							1
60～69歳	2													60～69歳							
70～79歳														70歳以上							
80歳以上																					
合計	166	合計	18	8	42	353	45	28	4	12		1	33	合計							3
前期計	255	前期計	28	8	51	336	31	22	1	11	1	1	30	前期計			1				
当期間/前期	0.65	当期間/前期	0.64	1	0.82	1.05	1.45	1.27	4	1.09		1	1.1	当期間/前期	***	***		***	***	***	***
増減数	-89	増減数	-10		-9	17	14	6	3	1	-1		3	増減数			-1				3

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が"0"のとき